

「防災・減災」は「予防」にあり！

# 市民防災訓練のお知らせ

「もしも」災害がおきたら……。その「もしも」は今日かもしれません。

災害の被害を最小限に抑えるためには、平常時から予防に努め、命を守る行動をとることが必要です。

- 「もしも」大地震が発生したら、どのような行動をしたらよいのか。
- 「もしも」災害が発生したら、どのように情報を収集したらよいのか。
- 「もしも」災害が発生したら、どこに避難したらよいのか。
- 「もしも」の災害に備えるため、平常時からどのようにしておく必要があるのか。

防災訓練に参加して、「もしも」への備えを見つめ直すきっかけにしましょう。

## 日時

令和4年3月16日(水) 10時40分頃

※ 気象警報の発表等により、訓練を中止する場合があります。

## 内容

大地震発生を想定した災害時緊急一斉訓練放送による  
シェイクアウト（「安全行動 1-2-3」）及び災害情報の取得訓練



シェイクアウト（安全行動「1-2-3」）

広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」

訓練放送は、FM告知端末、屋外スピーカー(市内58か所)、市民避難行動促進「三原スタイル」協力店舗(予定)、FMみはら(87.4MHz)から流れます。**FM告知端末、屋外スピーカーからは、最大音量で放送が流れる予定です。**ご理解とご協力をお願いします。

また、シェイクアウト終了後には、FMみはらで防災啓発番組も放送します。ラジオやサイマル放送、三原テレビのデータ放送等を利用して、実際に災害情報の取得方法を体験してみましょう。

(裏面に続く)

## 訓練の流れ

### 1 訓練予告放送（10時30分頃）

訓練当日，災害時緊急一斉訓練放送によりお知らせします。

### 2 「緊急地震速報」（10時40分頃）

災害時緊急一斉訓練放送により訓練用の緊急地震速報を発信します。

放送が始まったら，直ちに

○姿勢を低くして

○頭や体を守って

○揺れが収まるまでじっとしましょう。（約1分間）

シェイクアウト訓練の終了後は，周囲の状況（電気・水道・ガス等）を確認し，身の安全を確保（出口の確認等）しましょう。

---

### 「災害情報の取得訓練」もしてみましよう（10時40分頃から）

訓練放送後，11時までFMみはら（87.4MHz）で防災啓発番組を放送しています。

FM告知端末やラジオ以外でも，インターネットサイマル放送（※）や三原テレビのデータ放送で聞くことができます。災害時に行う情報収集を実際に体験してみましよう。

※インターネットサイマル放送とは

インターネット上からFMみはらのラジオ放送を聞くことができます。

URL：<https://www.fm-mihara.jp/simul.html>



インターネットサイマル放送

QRコード

### ～ FM告知端末の受信状況がよくないときは？～

#### ①設置場所を確認する。

窓の近くに置いたり、設置する高さや向きを変え、電波が入りやすい場所を探してみましよう。

#### ②アンテナの向き・長さを調整する。

置く場所とあわせ、アンテナの向きや長さを調整し、電波が入りやすいセッティングを確認しましよう。

#### ③FM告知端末の設定・状態を確認する。

無線使用の場合，右側面スイッチが「アンテナ」になっているか確認しましよう。

アンテナの損傷など，端末自体の故障がある場合は，

三原市のデジタル化戦略課（TEL0848-67-6195）へご相談ください。

お問い合わせ

三原市危機管理監危機管理課

電話 0848-67-6066

災害や緊急事態に関する情報を受け取るために



# FM告知端末ラジオの確認ポイント



\* FM告知端末ラジオには、ラジオ機能無型とラジオ機能有型の2種類があります。写真はラジオ機能無型です。

## 確認ポイント

### ① 受信ランプが赤点滅しているときは？

受信状況が悪いため、緊急放送が流れない、終了しないことがあります！

その場合は、端末を、電波を受信しやすい窓際などに置いたり、置く高さやアンテナの向き・長さを調整してみてください。

### ② 大音量のまま緊急放送が終了しないときは？

受信状況が悪いと、緊急放送終了の信号を受信できず、大音量のまま放送が流れ続けることがあります。

このような場合、電池とコンセントを外して強制終了し、電波状況を再確認しましょう。

### ③ 端末のスイッチ設定は正しいですか？

右側面の黒いスイッチの設定が間違っていると、受信状況が悪くなります。

無線利用の人は「アンテナ」、端末を背面から有線接続している人は、「ケーブル」に設定しましょう。

また、端末が故障したときは、デジタル化戦略課（0848-67-6195）へご相談ください。



置き方の一例

災害時の停電に備え、端末には単3乾電池を4本入れ、コンセントにつないで **電源を2重化**しておきましょう。中央の照明ボタンを押せば、いざというとき電灯としても使えます。  
(電池のみの場合は連続9時間程度使えます。コンセント電源のみの場合は停電時に使えません。)



## 【FM告知端末ラジオとは？】

三原市民の皆さんに、災害や緊急事態に関する情報を一斉にお伝えするラジオです。緊急情報を最大音量の自動起動により、お伝えします。

いつ発生してもおかしくない災害に備えて、準備・確認をしておきましょう。



### ★お伝えする情報

- 避難情報の発令  
(高齢者等避難, 避難指示, 緊急安全確保)
- 緊急地震速報 (震度5弱以上が予測されるとき)
- 津波警報, 大津波警報の発表
- 特別警報の発表
- 国民保護情報 (弾道ミサイル, テロ攻撃など)
- その他重要な情報 (気象の注意喚起など)

## ●FM告知端末ラジオの配付申込みについて

### 【申込方法】

三原市電子システムから申請いただくか、申込書をデジタル化戦略課へご提出ください。

### 【対象】

三原市に住民登録をしている世帯主・市内事業所

### 【端末の種類】

- ① ラジオ機能無型 三原市からの緊急放送と、FMみはらの放送を聞くことができます。
- ② ラジオ機能有型 ①の放送に加えて、NHK 第1・第2, 広島FM, RCC のAM/FMラジオを聞くことができます。

### 【負担金】

- ① ラジオ機能無型 無料
- ② ラジオ機能有型 1,000円

※配付は1世帯につき、1台です。

### 【問い合わせ先】

利用申込に関すること：デジタル化戦略課 電話：0848-67-6195 FAX：0848-64-4985  
緊急放送に関すること：危機管理課 電話：0848-67-6066 FAX：0848-67-6164